



平成 21 年 4 月 13 日

各 位

会 社 名 北興化学工業株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 丸山 孝雄  
 (コード番号 4992 東証第1部)  
 問合せ先 執行役員経理部長 渡辺 英夫  
 (TEL. 03-3279-5152)

## 特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社グループは、平成 21 年 11 月期第 1 四半期連結累計期間（平成 20 年 12 月 1 日～平成 21 年 2 月 28 日）において下記の通り特別損失を計上する見込となりましたので、その概要をお知らせいたします。また、特別損失の計上及び最近の業績動向を踏まえ、平成 21 年 1 月 16 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別損失の計上

当社は、当期より「棚卸資産の評価に関する会計基準」の適用に伴い、当社が保有している棚卸資産の評価の見直しを行いました。

これに伴い、当社が期首時点で保有していた棚卸資産に係る評価損 5 億 2 千 6 百万円を特別損失に計上しております。

#### 2. 平成 21 年 11 月期 業績予想の修正

(単位：百万円)

##### (1)平成 21 年 11 月期第 2 四半期連結累計期間連結業績予想(平成 20 年 12 月 1 日～平成 21 年 5 月 31 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当り 四半期純利益
前回発表予想 (A)	24,100	520	380	240	8 円 69 銭
今回修正予想 (B)	20,900	△210	△340	△520	△18 円 83 銭
増 減 額 (B－A)	△3,200	△730	△720	△760	—
増 減 率 (%)	△13.3	△140.4	△189.5	△316.7	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 20 年 11 月期第 2 四半期)	25,483	704	488	284	10 円 32 銭

##### (2)平成 21 年 11 月期通期連結業績予想(平成 20 年 12 月 1 日～平成 21 年 11 月 30 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当り 当期純利益
前回発表予想 (A)	45,300	330	260	160	5 円 79 銭
今回修正予想 (B)	42,100	230	260	△120	△4 円 35 銭
増 減 額 (B－A)	△3,200	△100	—	△280	—
増 減 率 (%)	△7.1	△30.3	—	△175.0	—
(ご参考)前期実績 (平成 20 年 11 月期)	47,526	180	△41	△656	△23 円 81 銭

## (3) 平成 21 年 11 月期第 2 四半期累計期間個別業績予想(平成 20 年 12 月 1 日～平成 21 年 5 月 31 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当り 四半期純利益
前回発表予想 (A)	23,350	370	360	250	9 円 05 銭
今回修正予想 (B)	20,250	△320	△330	△510	△18 円 47 銭
増 減 額 (B-A)	△3,100	△690	△690	△760	—
増 減 率 (%)	△13.3	△186.5	△191.7	△304.0	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 20 年 11 月期第 2 四半期)	24,727	606	428	230	8 円 37 銭

## (4) 平成 21 年 11 月期通期個別業績予想(平成 20 年 12 月 1 日～平成 21 年 11 月 30 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当り 当期純利益
前回発表予想 (A)	43,950	140	150	70	2 円 53 銭
今回修正予想 (B)	40,850	40	150	△210	△7 円 60 銭
増 減 額 (B-A)	△3,100	△100	—	△280	—
増 減 率 (%)	△7.1	△71.4	—	△400.0	—
(ご参考)前期実績 (平成 20 年 11 月期)	46,164	30	△103	△693	△25 円 15 銭

## 3. 修正の理由

## (第 2 四半期連結累計期間)

第 1 四半期の業績につきましては、本日発表の四半期決算短信に記載のとおりであります。第 2 四半期におきましても、景気後退の影響が続くため売上高が減少する見込みであり、第 2 四半期末では売上高は 32 億円、営業利益は 7 億 3 千万円、経常利益は 7 億 2 千万円、四半期純利益は 7 億 6 千万円、当初予想よりそれぞれ減少する見込みであります。

## (通期 (連結))

第 3 四半期以降におきましては、売上高は当初予想通り推移すると見込まれ、また、急騰していた原材料価格が落ち着きを取り戻していることや生産効率の向上により売上原価率が改善することから、通期では当初予想より営業利益は 1 億円、当期純利益は 2 億 8 千万円の減少にとどまる見込みであります。

※上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上